令和 6 年度 学習の手引き

教科名	公民	年次 1学年	使	私たちの公共(清水書院)
科目名	Д	必修	用教	私たちの公共ワークノート(清水書院)
177 17	'A' X	単位 2	材	最新公共資料集2024(第一学習社)

科目の目標

- 1 現代の諸課題を捉え考察し、選択・判断するための概念や理論について理解するとともに、諸資料から、倫理的主体として活動するために必要な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身につける。
- 2 現実社会の諸課題の解決に向け、選択・判断の元となる考え方や公共的な空間における基本的原理を活用し、事実 を基に多面的・多角的に考察した上での公正に判断する力、合意形成や社会参画などを意識し議論する力を養う。
- 3 現代の諸課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や理解を通し、人間としての在り 方生き方や自国を愛し平和と繁栄を図ること、主権を尊重し各国民が協力し合うことの大切さの自覚を深める。

学習方法

- 1 基礎的用語の定着を行いながら、思考・判断に結びつける授業を行います。
- 2 日常から学習に前向きに取り組み、必要に応じて問題演習や家庭学習に取り組みましょう。
- 3 ノートを用意する必要はありません。授業では学習プリントを用い、ファイリングをしてもらいます。
- 4 日々の積み重ねが大切な科目です。授業の理解のためにわからないところを放置しないようにしましょう。

評価の観点

▼次の観点に基づき、単元または内容のまとまりごとに評価を行います。前期末にはそれらを総括して評価を行います。学年末は1年間を総括して評定を出します。

16	92	と応拍して計画を1]いまり。子平木は「平间を総括して評定を出しまり。
		評価の観点	評価の観点の趣旨
	1	知識•技能	選択や判断の手掛かりとなる概念や理論、現代の諸課題について理解しているとともに、倫理や政治・経済等に関わる諸資料から様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめている。
	2	思考·判断·表現	現代の諸課題について、事実を基に概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、解決に向けて公正に判断したりするなど、合意形成や社会参画を視野に入れながら、構想したことを議論できる。
	3	主体的に学習に取り組む態度	国家および社会の形成者として、よりよい社会の実現を視野に、現代の諸課題を主体的に解決しようとしている。

評価方法

評価方法\観点	1	2	3	備考
定期考査	0	0		年4回の定期考査を実施します
プリントの記述内容	0	0		プリントの回収などを通して評価を行います
宿題提出	0		0	
レポート提出	0		0	
グループワーク・ペアワーク		0	0	
行動の観察			0	

◎特に重視する点

評定への総括

Ī	平訂	五	評価	評定
Α	Α	Α	10	
Α	Α	В	9	5
Α	В	В	8	4
Α	Α	С	7	4
Α	В	С	6	3
В	В	В	5	
В	В	С	4	
Α	С	С	3	2
В	С	С	2	
С	С	С	1	1

	内容のまとまり	りごとの評価規準		科目名:公共
	評価の観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
1	公共の扉	ら、現代の諸課題についての考え方を 身につけている。		国家及び社会の形成者として, よりよい 社会の実現を視野に、現代の諸課題を 主体的に解決しようとしている。
2	自立した主体として よりよい社会の形成に参画 する私たち	・憲法の下、利害調整や適正な手続きによって、 権利や自由が保障されたり、よりよい社会が築か れるものであることについて理解している。 ・政府により、資源配分や市場経済システムが円 滑に機能し国民の福祉の向上に寄与しているこ とを理解している。 ・国際法や、国際機関の意義や発達、役割につ いて理解し、また、自由貿易と保護貿易の違い、 経済格差についても理解している。	定1. 合意形成や社会参画を視野に入	国家及び社会の形成者として, よりよい社会の実現を視野に, 現代の諸課題を主体的に解決しようとしている。
3	持続可能な社会 づくりの主体となる私たち	築」「平和で安定した国際社会の形成」 のいずれかの事例について、共に生き		国家及び社会の形成者として、よりよい社会の実現を視野に、現代の諸課題を主体的に解決しようとしている。
4				
5				
6				
7				
8				

_	_						- \	2)
学 期	時	単元名 (内容のまとまり)	教材 題材	主な学習内容	育成する 資質・能力	主な評価方法	看	価の 見点 ② ③
前	10 h	公共の扉	教科書	- 第1章:青年期や社会の一員として生きていくための素地について学習す	・発見力 ・学ぶカ	定期考査		O
"			資料集	ించి కేస్తారు.	・探究力	プリントの記述内容	О	00
			ワークノート	第2章:幸福な社会とはどんな社会であるかについて学習する。	・グローカルカ	グループ/ペアワーク	О	00
		(公共の扉)	配布プリント		·思考力 ·判断力	行動の観察	О	00
			Chromebook	第3章:公共的な空間における基本原理(民主主義、立憲主義、法の必要	·表現力 ·寛容力	宿題提出	О	0
				性)について学習する。	・コミュニケー			
					ションカ			\top
	10 h	私たちの生活と法	教科書	 ・個人と法の関係性について学習する。	·発見力 ·学ぶカ	定期考査	0	0
			資料集	個人となり民族はについて子自する。	·探究力	プリントの記述内容	-	00
			ワークノート	 ・日本国憲法の基本原理について学習する。	·思考力	グループ/ペアワーク	0	00
		(自立した主体としてよりよい社会の形成に参画する私たち)	配布プリント		·判断力 ·表現力	行動の観察	0	-
			Chromebook	・日本国憲法の基本的人権のうち、平等権や自由権、生存権、新しい人権 について学習する。	·寛容力	宿題提出	0	0
					・コミュニケー		Н	+
					ションカ		Н	+
	12 h	私たちの生活と政治	数科書			定期考査	0	
	1211	1472・ラジンエルに欧川	資料集	・日本の統治機構について、世界の統治機構と対照しながら学習する。	・学ぶカ	プリントの記述内容		00
			ワークノート		・グローカルカ	グループ/ペアワーク		00
		(自立した主体としてよりよい社会の形成に参画する私たち)	配布プリント	・国会、内閣、裁判所のしくみとはたらきについて学習する。 	·思考力 ·判断力	行動の観察	0	00
			Chromebook	 ・地方自治や選挙の仕組みと課題について学習する。	·表現力 ·寛容力	宿題提出	0	0
				プログログでは手がは何かC体拠にプいて十白りる。 	・コミュニケー		□	$oldsymbol{\bot}$
				 ・民主政治において政党や世論が果たす役割と課題について学習する。	ションカ		Ц	ot^{-1}
				以上が行に000°で数元で単調が不たり区間に外送について十日する。			Ш	ot
	4 h	平和主義と日本	教科書	 ・日本の安全保障の在り方について学習する。	·発見力 ·学ぶ力	定期考査	-	0
			資料集		·探究力	プリントの記述内容		00
			ワークノート	- Ⅰ・日本が戦後行ってきた外交が果たした役割と課題について学習する。	・グローカルカ・思考カ	グループ/ペアワーク		00
		(自立した主体としてよりよい社会の形成に参画する私たち)	配布プリント		·判断力 ·表現力	行動の観察	_	00
			Chromebook		·寛容力	宿題提出	0	0
					・コミュニケー		Н	+
					ションカ		Н	+
144	1.1 h	私たちの生活と経済	数科書		·発見力	定期考査	0	$\overline{}$
1次	1411	似たりの土冶と柱内	資料集	市場メカニズムなどの経済の基礎的な仕組みや概念について学習する。	·学ぶカ ·探究カ	プリントの記述内容	_	00
			リークノート		1	グループ/ペアワーク		00
		(自立した主体としてよりよい社会の形成に参画する私たち)	配布プリント	·市場の失敗やその対応について学習する。	·思考力 ·判断力	行動の観察	_	00
			Chromebook	A # > /0 cm /5 cm - 1 / - 2 /	·表現力	宿題提出	ō	-
				・企業の役割と働きについて学習する。			П	\top
				 ・GDPやGNI、財政と租税のしくみと機能について学習する。	・コミュニケー ションカ			
				GDF GGNI、財政と位代のしてかと成形について子自する。				
	8 h		教科書	・国際社会における国家主権の意味、国際関係を規律する国際法の意義	·発見力 ·学ぶカ	定期考査	0	_
		社会	資料集	及びその発達について学習する。 	·探究力	プリントの記述内容	-	00
			ワークノート	 ・国際連合と国際機関の意義・役割について理解する。	・グローカルカ ・思考カ	グループ/ペアワーク	0	00
		(自立した主体としてよりよい社会の形成に参画する私たち)	配布プリント		·判断力 ·表現力	行動の観察	0	00
			Chromebook	・第二次世界大戦後の核軍縮の取り組みや経済のグローバル化、経済格 差について学習する。		宿題提出	Ч	0
				左について十日する。	・コミュニケー	-	Н	+
				・SDGsなど、日本が国際社会で果たすべき役割について学習する。	ションカ	<u> </u>	Н	+
	12 h	持続可能な社会を創	数科書	 ・「地域の創造」「よりよい国家・社会の構築」「平和で安定した国際社会の	·発見力 ·学ぶカ	定期考査		0
	1211	る。	資料集	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	·探究力	プリントの記述内容	-	00
			ワークノート		·行動量 ·グローカルカ	グループ/ペアワーク		00
		(持続可能な社会づくりの主体となる私たち)	配布プリント		·思考力 ·判断力	行動の観察	-	00
			Chromebook		·表現力 ·寛容力	宿題提出	_	0
							П	\top
					・コミュニケー ションカ			I
							П	$oldsymbol{oldsymbol{oldsymbol{oldsymbol{\Box}}}$
							Ц	\bot
							Ц	
							Ц	
							Н	+
							Н	+
						-	Н	+
						-	Н	+
						-	Н	+
							Н	+
						<u> </u>	Н	+
							Н	+
							H	\top
							П	\top
								\Box
L					<u> </u>		П	\Box
							_	

	教科名	公民	対象学年·生徒	1学年 必修		
	科目名	公共		教科書	-	l
	単位数	2				I·発見力 I·学ぶ力
	単元名	 公共の扉		ワークノート		·探究力
		(公共の扉)		・	育成する	· グローカルカ · 思考力
		(A)(V)BF/	教材 題材	Chromebook	資質·能力	│·判断力 │·表現力
	内容のまとまり			Chromebook		l·寛容力
ľ	71日の ひこひり					・コミュニケーショ ン力
		知識・技能	思考•判	MG. 丰垣	主体的1-学网	に取り組む態度
		・自らの体験の振り返りを通し、在り方生き	・社会に参画する自立			人間としての在り方生
		方について理解する。 ・個人や社会全体の幸福を重視しながら、	他者との協働も踏まえ 的な視点で考察・表現	まする。	き方や基本原理等に の実現を視野に現代	
	単元の目標	現代の諸課題についての考え方を身につける。 ・公共的な空間における基本的原理につい	・幸福、正義、公正など 空間における基本的原 る活動を通し、個人と	原理について、考察す	解決する。	
		て理解する。	て多面的・多角的に考			
		第1章:青年期や社会の一員として生	きていくための素地	について学習する。		
		第2章:幸福な社会とはどんな社会で	あるかについて学習	する。		
À	元の学習内容					
		第3章:公共的な空間における基本原	理(民主主義、立憲	主義、法の必要性)について学習する	0
		知識・技能		断·表現		に取り組む態度
		・自らの体験の振り返りを通し、在り方生き 方について理解している。	・社会に参画する自立 他者との協働も踏まえ	した主体になるため、 しながら多面的・多角	公共的な空間を作る。き方や基本原理等に	人間としての在り方生 ついて、よりよい社会
	1元の証価担准	・自らの体験の振り返りを通し、在り方生き 方について理解している。 ・個人や社会全体の幸福を重視しながら、 現代の諸課題についての考え方を身につ	・社会に参画する自立他者との協働も踏まえ的な視点で考察・表現・幸福、正義、公正など	した主体になるため、 しながら多面的・多角 できる。 どに着目し、公共的な	公共的な空間を作る。	人間としての在り方生 ついて、よりよい社会 の諸課題を主体的に
Ŋ	1元の評価規準	・自らの体験の振り返りを通し、在り方生き 方について理解している。 ・個人や社会全体の幸福を重視しながら、 現代の諸課題についての考え方を身につ けている。	・社会に参画する自立 他者との協働も踏まえ 的な視点で考察・表現	した主体になるため、 たながら多面的・多角 できる。 じに着目し、公共的な 原理について、考察す 社会の関わりにおい	公共的な空間を作る。 き方や基本原理等に の実現を視野に現代	人間としての在り方生 ついて、よりよい社会 の諸課題を主体的に
N	1元の評価規準	・自らの体験の振り返りを通し、在り方生き 方について理解している。 ・個人や社会全体の幸福を重視しながら、 現代の諸課題についての考え方を身につけている。 ・公共的な空間における基本的原理につい	・社会に参画する自立 他者との協働も踏まえのな視点で考察・表現・幸福、正義、公正なと空間における基本的のる活動を通し、個人と	した主体になるため、 たながら多面的・多角 できる。 じに着目し、公共的な 原理について、考察す 社会の関わりにおい	公共的な空間を作る。 き方や基本原理等に の実現を視野に現代	人間としての在り方生 ついて、よりよい社会 の諸課題を主体的に
Щ	1元の評価規準	・自らの体験の振り返りを通し、在り方生き 方について理解している。 ・個人や社会全体の幸福を重視しながら、 現代の諸課題についての考え方を身につけている。 ・公共的な空間における基本的原理につい	・社会に参画する自立 他者との協働も踏まえのな視点で考察・表現・幸福、正義、公正なと空間における基本的のる活動を通し、個人と	した主体になるため、 たながら多面的・多角 できる。 じに着目し、公共的な 原理について、考察す 社会の関わりにおい	公共的な空間を作る。 き方や基本原理等に の実現を視野に現代	人間としての在り方生 ついて、よりよい社会 の諸課題を主体的に
Щ	i元の評価規準 定期考査	・自らの体験の振り返りを通し、在り方生き 方について理解している。 ・個人や社会全体の幸福を重視しながら、 現代の諸課題についての考え方を身につけている。 ・公共的な空間における基本的原理につい	・社会に参画する自立 他者との協働も踏まえのな視点で考察・表現・幸福、正義、公正なと空間における基本的のる活動を通し、個人と	した主体になるため、 ながら多面的・多角 できる。 どに着目し、公共的な 原理について、考察す 社会の関わりにおい 察し、表現している。	公共的な空間を作る。 き方や基本原理等に の実現を視野に現代	人間としての在り方生 ついて、よりよい社会 の諸課題を主体的に
ij		・自らの体験の振り返りを通し、在り方生き方について理解している。 ・個人や社会全体の幸福を重視しながら、現代の諸課題についての考え方を身につけている。 ・公共的な空間における基本的原理について理解している。	・社会に参画する自立他者との協働も踏まえの協働も踏まえ的な視点で考察・表現・幸福、正義、公正など空間における基本的がる活動を通し、個人とて多面的・多角的に考	した主体になるため、 ながら多面的・多角 できる。 どに着目し、公共的な 原理について、考察す 社会の関わりにおい 察し、表現している。	公共的な空間を作る。 き方や基本原理等に の実現を視野に現代 解決しようとしている。	人間としての在り方生 ついて、よりよい社会 の諸課題を主体的に
	定期考查	・自らの体験の振り返りを通し、在り方生き方について理解している。 ・個人や社会全体の幸福を重視しながら、現代の諸課題についての考え方を身につけている。・公共的な空間における基本的原理について理解している。	・社会に参画する自立他者との協働も踏まえ的な視点で考察・表現・幸福、正はおし、個人とである活動を通し、個人とて多面的・多角的に考	にした主体になるため、 ながら多面的・多角 できる。 どに着目し、公共的な 再理について、考察す 社会の関わりにおい 学察し、表現している。	公共的な空間を作る。 き方や基本原理等に の実現を視野に現代 解決しようとしている。	人間としての在り方生 ついて、よりよい社会 の諸課題を主体的に 。
	定期考査プリントの記述内容	・自らの体験の振り返りを通し、在り方生き方について理解している。 ・個人や社会全体の幸福を重視しながら、現代の諸課題についての考え方を身につけている。 ・公共的な空間における基本的原理について理解している。	・社会に参画する自立他者との協働も踏まえ的な視点で考察・表現・幸福、正義、必正なと空間における基本の近る活動を通し、個の・多角的に考	にした主体になるため、 ながら多面的・多角 できる。 どに着目し、公共的な 再理について、考察す 社会の関わりにおい 学察し、表現している。	公共的な空間を作る。 き方や基本原理等にの実現を視野に現代 解決しようとしている。	人間としての在り方生ついて、よりよい社会の諸課題を主体的に。
	定期考査 ブリントの配述内容 グループノベアワーク	・自らの体験の振り返りを通し、在り方生き方について理解している。 ・個人や社会全体の幸福を重視しながら、現代の諸課題についての考え方を身につけている。 ・公共的な空間における基本的原理について理解している。	・社会に参画する自立他者との協働も踏まえ的な視点で考察・表現・幸福、正義、必正なと空間における基本の近る活動を通し、個の・多角的に考	した主体になるため、 ながら多面的・多角 できる。 どに着目し、公共的な 原理について、考察す 社会の関わりにおい 察し、表現している。	公共的な空間を作る。 き方や基本原理等にの実現を視野に現代 解決しようとしている。	人間としての在り方生ついて、よりよい社会の諸課題を主体的に
主な評価方法	定期考査 ブリントの配述内容 グループノベアワーク 行動の観察	・自らの体験の振り返りを通し、在り方生き方について理解している。 ・個人や社会全体の幸福を重視しながら、現代の諸課題についての考え方を身につけている。・公共的な空間における基本的原理について理解している。	・社会に参画する自立他者との協働も踏まえ的な視点で考察・表現・幸福、正義、公正などで間に対る基本として多面的・多角的に考	した主体になるため、 ながら多面的・多角 できる。 どに着目し、公共的な 原理について、考察す 社会の関わりにおい 察し、表現している。	公共的な空間を作る。 き方や基本原理等にの実現を視野に現代 解決しようとしている。	人間としての在り方生ついて、よりよい社会の諸課題を主体的に
	定期考査 ブリントの配述内容 グループノベアワーク 行動の観察	・自らの体験の振り返りを通し、在り方生き方について理解している。 ・個人や社会全体の幸福を重視しながら、現代の諸課題についての考え方を身につけている。・公共的な空間における基本的原理について理解している。	・社会に参画する自立他者との協働も踏まえ的な視点で考察・表現・幸福、正義、公正などで間に対る基本として多面的・多角的に考	した主体になるため、 ながら多面的・多角 できる。 どに着目し、公共的な 原理について、考察す 社会の関わりにおい 察し、表現している。	公共的な空間を作る。 き方や基本原理等にの実現を視野に現代 解決しようとしている。	人間としての在り方生ついて、よりよい社会の諸課題を主体的に
	定期考査 ブリントの配述内容 グループノペアワーク 行動の観察 宿題提出	・自らの体験の振り返りを通し、在り方生き方について理解している。 ・個人や社会全体の幸福を重視しながら、現代の諸課題についての考え方を身につけている。・公共的な空間における基本的原理について理解している。	・社会に参画する自立他者との協働も踏まえ的な視点で考究正な表明なる基面における基面における基面におりる場所を通いて多面的・多角的に考	にした主体になるため、 ながら多面的・多角 できる。 だに着目し、公共的な 専理について、考察す 社会の関わりにおい 等し、表現している。	公共的な空間を作る。 き方や基本原理等にの実現を視野に現代 解決しようとしている。	人間としての在り方生ついて、よりよい社会の諸課題を主体的に
	定期考査 ブリントの配述内容 グループノベアワーク 行動の観察	・自らの体験の振り返りを通し、在り方生き方について理解している。 ・個人や社会全体の幸福を重視しながら、現代の諸課題についての考え方を身につけている。・公共的な空間における基本的原理について理解している。	・社会に参画する自立他者との協働も踏まえ的な視点で考究正な表明なる基面における基面における基面におりる場所を通いて多面的・多角的に考	した主体になるため、 ながら多面的・多角 できる。 どに着目し、公共的な 原理について、考察す 社会の関わりにおい 察し、表現している。	公共的な空間を作る。 き方や基本原理等にの実現を視野に現代 解決しようとしている。	人間としての在り方生ついて、よりよい社会の諸課題を主体的に
	定期考査 ブリントの配述内容 グループノペアワーク 行動の観察 宿題提出	・自らの体験の振り返りを通し、在り方生き方について理解している。 ・個人や社会全体の幸福を重視しながら、現代の諸課題についての考え方を身につけている。・公共的な空間における基本的原理について理解している。	・社会に参画する自立他者との協働も踏まえ的な視点で考究正な表明なる基面における基面における基面におりる場所を通いて多面的・多角的に考	にした主体になるため、 ながら多面的・多角 できる。 だに着目し、公共的な 専理について、考察す 社会の関わりにおい 等し、表現している。	公共的な空間を作る。 き方や基本原理等にの実現を視野に現代 解決しようとしている。	人間としての在り方生ついて、よりよい社会の諸課題を主体的に
	定期考査 ブリントの配述内容 グループノペアワーク 行動の観察 宿題提出	・自らの体験の振り返りを通し、在り方生き方について理解している。 ・個人や社会全体の幸福を重視しながら、現代の諸課題についての考え方を身につけている。・公共的な空間における基本的原理について理解している。	・社会に参画する自立他者との協働も踏まえ的な視点で考究正な表明なる基面における基面における基面におりる場所を通いて多面的・多角的に考	にした主体になるため、 ながら多面的・多角 できる。 だに着目し、公共的な 専理について、考察す 社会の関わりにおい 等し、表現している。	公共的な空間を作る。 き方や基本原理等にの実現を視野に現代 解決しようとしている。	人間としての在り方生ついて、よりよい社会の諸課題を主体的に

	教科名 	公民	対象学年・生徒	1学年 必修	-	
	科目名	公共		教科書		│ ·発見力
	単位数	2		資料集		·学ぶ力 ·探究力
	単元名	私たちの生活と法		ワークノート		
		(自立した主体として よりよい社会の形成に参画する私たち)	教材	配布プリント	育成する 資質・能力	│·思考力 │·判断力
			教材 題材	Chromebook		·表現力 ·寛容力
ı	内容のまとまり					 ·コミュニケーショ
						ンカ
		知識-技能	思考・判	断-表現	主体的に学習に	こ取り組む態度
		憲法の下、利害調整や適正な手続きによって、権利や自由が保障された	自立した主体として 設定し、合意形成と			が成者として、よりより野に、現代の諸課
	単元の目標		に入れながら、そのけて事実を基に、他	D主題の解決に向	題を主体的に解決	
			察したことを、論理			
		・個人と法の関係性について学習する	0			
		・日本国憲法の基本原理について学習	マナス			
崩	1元の学習内容	日 介 日志仏の至 个 派在につりて子自				
		 ・日本国憲法の基本的人権のうち、平	等権や自由権、生存	字権、新しい人権に	ついて学習する。	
		知識•技能	思考・判	斯·表現	主体的に学習に	こ取り組む態度
		憲法の下、利害調整や適正な手続き	自立した主体として	(具体的な主題を	国家及び社会の形	が成者として, よりよ
		憲法の下、利害調整や適正な手続きによって、権利や自由が保障された		で具体的な主題を や社会参画を視野 の主題の解決に向	国家及び社会の形	が成者として, よりより 関に, 現代の諸課
H	1元の評価規準	憲法の下、利害調整や適正な手続き によって、権利や自由が保障された り、よりよい社会が築かれるものであ	自立した主体として 設定し、合意形成や に入れながら、その	に具体的な主題を や社会参画を視野 の主題の解決に向 也者と協働して考	国家及び社会の形い社会の実現を視	が成者として, よりより 関に, 現代の諸課
ij	1元の評価規準	憲法の下、利害調整や適正な手続き によって、権利や自由が保障された り、よりよい社会が築かれるものであ	自立した主体として 設定し、合意形成や に入れながら、その けて事実を基に、他 察したことを、論理	に具体的な主題を や社会参画を視野 の主題の解決に向 也者と協働して考	国家及び社会の形い社会の実現を視	が成者として, よりより 関に, 現代の諸課
ij	1元の評価規準	憲法の下、利害調整や適正な手続き によって、権利や自由が保障された り、よりよい社会が築かれるものであ	自立した主体として 設定し、合意形成や に入れながら、その けて事実を基に、他 察したことを、論理	に具体的な主題を や社会参画を視野 の主題の解決に向 也者と協働して考	国家及び社会の形い社会の実現を視	が成者として, よりより 関に, 現代の諸課
М	1元の評価規準 定期考査	憲法の下、利害調整や適正な手続き によって、権利や自由が保障された り、よりよい社会が築かれるものであ	自立した主体として 設定し、合意形成や に入れながら、その けて事実を基に、他 察したことを、論理	に具体的な主題を や社会参画を視野 や主題の解決に向 也者と協働して考 立てて表現してい	国家及び社会の形い社会の実現を視	が成者として, よりより 関に, 現代の諸課
Щ		憲法の下、利害調整や適正な手続きによって、権利や自由が保障されたり、よりよい社会が築かれるものであることについて理解している。	自立した主体として 設定し、合意形成や に入れながら、その けて事実を基に、他 察したことを、論理 る。	に具体的な主題を や社会参画を視野 や主題の解決に向 也者と協働して考 立てて表現してい	国家及び社会の形い社会の実現を視題を主体的に解決	が成者として, よりより 関に, 現代の諸課
	定期考查	憲法の下、利害調整や適正な手続きによって、権利や自由が保障されたり、よりよい社会が築かれるものであることについて理解している。	自立した主体として 設定し、合意形成や に入れながら、その けて事実を基に、他 察したことを、論理 る。	て具体的な主題を や社会参画を視野)主題の解決に向 也者と協働して考 立てて表現してい	国家及び社会の形い社会の実現を視題を主体的に解決	が成者として、よりよ野に、現代の諸課としようとしている。
	定期考査プリントの記述内容	憲法の下、利害調整や適正な手続きによって、権利や自由が保障されたり、よりよい社会が築かれるものであることについて理解している。	自立した主体として 設定し、合意形成がに入れながら、その けて事実を基に、作 察したことを、論理 る。	て具体的な主題を や社会参画を視野)主題の解決に向 也者と協働して考 立てて表現してい	国家及び社会の形い社会の実現を視題を主体的に解決	が成者として、よりよ野に、現代の諸課・しようとしている。
	定期考査 プリントの配述内容 グループノペアワーク	憲法の下、利害調整や適正な手続きによって、権利や自由が保障されたり、よりよい社会が築かれるものであることについて理解している。	自立した主体として設定し、合意形成やに入れながら、そのけて事実を基に、作察したことを、論理る。	て具体的な主題を や社会参画を視野)主題の解決に向 也者と協働して考 立てて表現してい	国家及び社会の形い社会の実現を視題を主体的に解決	が成者として、よりよ野に、現代の諸課にようとしている。
主な評価方法	定期考査 プリントの配述内容 グループ/ペアワーク 行動の観察	憲法の下、利害調整や適正な手続きによって、権利や自由が保障されたり、よりよい社会が築かれるものであることについて理解している。 〇 〇 〇	自立した主体として設定し、合意形成やに入れながら、そのけて事実を基に、作察したことを、論理る。	て具体的な主題を や社会参画を視野)主題の解決に向 也者と協働して考 立てて表現してい	国家及び社会の形い社会の実現を視題を主体的に解決	が成者として、よりよ野に、現代の諸課にようとしている。
	定期考査 プリントの配述内容 グループ/ペアワーク 行動の観察	憲法の下、利害調整や適正な手続きによって、権利や自由が保障されたり、よりよい社会が築かれるものであることについて理解している。 〇 〇 〇	自立した主体として設定し、合意形成やに入れながら、そのけて事実を基に、作察したことを、論理る。	て具体的な主題を や社会参画を視野)主題の解決に向 也者と協働して考 立てて表現してい	国家及び社会の形い社会の実現を視題を主体的に解決	が成者として、よりよ野に、現代の諸課にようとしている。
	定期考査 プリントの配述内容 グループ/ペアワーク 行動の観察	憲法の下、利害調整や適正な手続きによって、権利や自由が保障されたり、よりよい社会が築かれるものであることについて理解している。 〇 〇 〇	自立した主体として設定し、合意形成やに入れながら、そのけて事実を基に、作察したことを、論理る。	て具体的な主題を や社会参画を視野)主題の解決に向 也者と協働して考 立てて表現してい	国家及び社会の形い社会の実現を視題を主体的に解決	が成者として、よりよ野に、現代の諸課にようとしている。
	定期考査 プリントの配述内容 グループ/ペアワーク 行動の観察	憲法の下、利害調整や適正な手続きによって、権利や自由が保障されたり、よりよい社会が築かれるものであることについて理解している。 〇 〇 〇	自立した主体として設定し、合意形成がに入れながら、そのけて事実を基に、作察したことを、論理る。	て具体的な主題を や社会参画を視野)主題の解決に向 也者と協働して考 立てて表現してい	国家及び社会の形い社会の実現を視題を主体的に解決	が成者として、よりよ野に、現代の諸課・しようとしている。
	定期考査 プリントの配述内容 グループノペアワーク 行動の観察 宿題提出	憲法の下、利害調整や適正な手続きによって、権利や自由が保障されたり、よりよい社会が築かれるものであることについて理解している。 〇 〇 〇	自立した主体として設定し、合意形成がに入れながら、そのけて事実を基に、作察したことを、論理る。	て具体的な主題を や社会参画を視野)主題の解決に向 也者と協働して考 立てて表現してい	国家及び社会の形い社会の実現を視題を主体的に解決	が成者として、よりよ野に、現代の諸課・しようとしている。
	定期考査 プリントの配述内容 グループノペアワーク 行動の観察 宿題提出	憲法の下、利害調整や適正な手続きによって、権利や自由が保障されたり、よりよい社会が築かれるものであることについて理解している。 〇 〇 〇	自立した主体として設定し、合意形成がに入れながら、そのけて事実を基に、作察したことを、論理る。	て具体的な主題を や社会参画を視野)主題の解決に向 也者と協働して考 立てて表現してい	国家及び社会の形い社会の実現を視題を主体的に解決	が成者として、よりよ野に、現代の諸課・しようとしている。

	教科名	公民	対象学年∙生徒	1学年 必修		
	科目名	公共		教科書		
	単位数	2		資料集		・学ぶ力
	単元名	私たちの生活と政治		ワークノート		·グローカルカ
		(自立した主体として よりよい社会の形成に参画する私たち)	数材	配布プリント	育成する 資質・能力	·思考力 ·判断力
			教材 題材	Chromebook	XX 11077	·表現力 ·寛容力
ı	内容のまとまり					・コミュニケーショ
						ンカ
		知識・技能	思考·判	断-表現	主体的に学習に	こ取り組む態度
		憲法の下、利害調整や適正な手続きによって、権利や自由が保障された	自立した主体として設定し、合意形成を			が成者として、よりより野に、現代の諸課
	単元の目標		に入れながら、その けて事実を基に、他	り主題の解決に向	題を主体的に解決	
			察したことを、論理	立てて表現する。		
		・日本の統治機構について、世界の統	治機構と対照しなた	がら学習する。		
		・国会、内閣、裁判所のしくみとはたら	きについて学習する	ζ.		
ij	近元の学習内容	国公、内阁、城市川のしていたはたり				
		 ・地方自治や選挙の仕組みと課題につ	ついて学習する。			
		・民主政治において政党や世論が果た	とす役割と課題につ	いて学習する。		
		知識・技能	思考•判	断・表現	主体的に学習に	こ取り組む態度
		知識・技能 憲法の下、利害調整や適正な手続き によって、権利や自由が保障された	思考•判	斯·表現 〔具体的な主題を	国家及び社会の形 い社会の実現を視	が成者として, よりよ!野に, 現代の諸課
	1元の誕価担准	知識・技能 憲法の下、利害調整や適正な手続き	思考・判 自立した主体として 設定し、合意形成・ に入れながら、その けて事実を基に、他	斯・表現 に具体的な主題を や社会参画を視野 り主題の解決に向 也者と協働して考	国家及び社会の形	が成者として, よりよ!野に, 現代の諸課
H	単元の評価規準	知識・技能 憲法の下、利害調整や適正な手続き によって、権利や自由が保障された り、よりよい社会が築かれるものであ	思考・判 自立した主体として 設定し、合意形成や に入れながら、その	斯・表現 に具体的な主題を や社会参画を視野 り主題の解決に向 也者と協働して考	国家及び社会の形 い社会の実現を視	が成者として, よりよ!野に, 現代の諸課
ц	単元の評価規準	知識・技能 憲法の下、利害調整や適正な手続き によって、権利や自由が保障された り、よりよい社会が築かれるものであ	思考・判 自立した主体として 設定し、合意形成・ に入れながら、その けて事実を基に、他 察したことを、論理	斯・表現 に具体的な主題を や社会参画を視野 り主題の解決に向 也者と協働して考	国家及び社会の形 い社会の実現を視	が成者として, よりよ!野に, 現代の諸課
Ц	単元の評価規準	知識・技能 憲法の下、利害調整や適正な手続き によって、権利や自由が保障された り、よりよい社会が築かれるものであ ることについて理解している。	思考・判 自立した主体として 設定し、合意形成・ に入れながら、その けて事実を基に、州 察したことを、論理 る。	断・表現 ご具体的な主題を や社会参画を視野 の主題の解決に向 也者と協働して考 立てて表現してい	国家及び社会の形 い社会の実現を視	が成者として, よりよ!野に, 現代の諸課
Ŋ	単元の評価規準 定期考査	知識・技能 憲法の下、利害調整や適正な手続きによって、権利や自由が保障されたり、よりよい社会が築かれるものであることについて理解している。	思オ・判 自立した主体として 設定し、合意形成がに入れながら、その けて事実を基に、代 察したことを、論理 る。	断・表現 ご具体的な主題を や社会参画を視野 D主題の解決に向 也者と協働して考 立てて表現してい	国家及び社会の形い社会の実現を視題を主体的に解決	が成者として、よりよ 野に、現代の諸課 としようとしている。
и		知識・技能 憲法の下、利害調整や適正な手続きによって、権利や自由が保障されたり、よりよい社会が築かれるものであることについて理解している。	思オ・判 自立した主体として 設定し、合意形成がに入れながら、その けて事実を基に、代 察したことを、論理 る。	断・表現 ご具体的な主題を や社会参画を視野 の主題の解決に向 也者と協働して考 立てて表現してい	国家及び社会の形い社会の実現を視題を主体的に解決	が成者として、よりよ野に、現代の諸課 としようとしている。
	定期考査 ブリントの配述内容	知識・技能 憲法の下、利害調整や適正な手続きによって、権利や自由が保障されたり、よりよい社会が築かれるものであることについて理解している。	思考・判 自立した主体として 設定し、合意形成・ に入れながら、その けて事実を基に、州 察したことを、論理 る。	断・表現 ご具体的な主題を や社会参画を視野 の主題の解決に向 也者とび表現してい	国家及び社会の形い社会の実現を視題を主体的に解決	が成者として、よりよい野に、現代の諸課 としようとしている。
	定期考査 ブリントの配述内容	知識・技能 憲法の下、利害調整や適正な手続き によって、権利や自由が保障された り、よりよい社会が築かれるものであ ることについて理解している。 〇 〇 〇	思考・判 自立した主体として 設定し、合意形成・ に入れながら、その けて事実を基に、州 察したことを、論理 る。	断・表現 ご具体的な主題を や社会参画を視野 の主題の解決に向 也者とは働して考 立てて表現してい	国家及び社会の形い社会の実現を視題を主体的に解決	が成者として、よりよ野に、現代の諸課 としようとしている。
単生な評価方法	定期考査 ブリントの配述内容	知識・技能 憲法の下、利害調整や適正な手続きによって、権利や自由が保障されたり、よりよい社会が築かれるものであることについて理解している。	思考・判 自立した主体として 設定し、合意形成・ に入れながら、その けて事実を基に、州 察したことを、論理 る。	断・表現 ご具体的な主題を や社会参画を視野 の主題の解決に向 也者とび表現してい	国家及び社会の形い社会の実現を視題を主体的に解決	が成者として、よりよい野に、現代の諸課 としようとしている。
	定期考査 ブリントの配述内容	知識・技能 憲法の下、利害調整や適正な手続き によって、権利や自由が保障された り、よりよい社会が築かれるものであ ることについて理解している。 〇 〇 〇	思考・判 自立した主体として 設定し、合意形成・ に入れながら、その けて事実を基に、州 察したことを、論理 る。	断・表現 ご具体的な主題を や社会参画を視野 の主題の解決に向 也者とは働して考 立てて表現してい	国家及び社会の形い社会の実現を視題を主体的に解決	が成者として、よりよい野に、現代の諸課 としようとしている。
	定期考査 ブリントの配述内容	知識・技能 憲法の下、利害調整や適正な手続き によって、権利や自由が保障された り、よりよい社会が築かれるものであ ることについて理解している。 〇 〇 〇	思考・判 自立した主体として 設定し、合意形成・ に入れながら、その けて事実を基に、州 察したことを、論理 る。	断・表現 ご具体的な主題を や社会参画を視野 の主題の解決に向 也者とは働して考 立てて表現してい	国家及び社会の形い社会の実現を視題を主体的に解決	が成者として、よりよい野に、現代の諸課 としようとしている。
	定期考査 プリントの配述内容 グループノペアワーク 行動の観察 宿題提出	知識・技能 憲法の下、利害調整や適正な手続き によって、権利や自由が保障された り、よりよい社会が築かれるものであ ることについて理解している。 〇 〇 〇	思考・判 自立した主体として 設定し、合意形成が に入れながら、その けて事実を基に、 特察したことを、論理 る。	断・表現 「具体的な主題をや社会参画を視野り主題の解決に考しまるの解して考し、 」では、表現してい	国家及び社会の形い社会の実現を視題を主体的に解決	が成者として、よりよい野に、現代の諸課 としようとしている。
	定期考査 ブリントの配述内容	知識・技能 憲法の下、利害調整や適正な手続き によって、権利や自由が保障された り、よりよい社会が築かれるものであ ることについて理解している。 〇 〇 〇	思考・判 自立した主体として 設定し、合意形成が に入れながら、その けて事実を基に、 特察したことを、論理 る。	断・表現 ご具体的な主題を や社会参画を視野 の主題の解決に向 也者とは働して考 立てて表現してい	国家及び社会の形い社会の実現を視題を主体的に解決	が成者として、よりよい野に、現代の諸課 としようとしている。
	定期考査 プリントの配述内容 グループノベアワーク 行動の観察 宿題提出	知識・技能 憲法の下、利害調整や適正な手続き によって、権利や自由が保障された り、よりよい社会が築かれるものであ ることについて理解している。 〇 〇 〇	思考・判 自立した主体として 設定し、合意形成が に入れながら、その けて事実を基に、 特察したことを、論理 る。	断・表現 「具体的な主題をや社会参画を視野り主題の解決に考しまるの解して考し、 」では、表現してい	国家及び社会の形い社会の実現を視題を主体的に解決	が成者として、よりよい野に、現代の諸課 としようとしている。
	定期考査 プリントの配述内容 グループノペアワーク 行動の観察 宿題提出	知識・技能 憲法の下、利害調整や適正な手続き によって、権利や自由が保障された り、よりよい社会が築かれるものであ ることについて理解している。 〇 〇 〇	思考・判 自立した主体として 設定し、合意形成が に入れながら、その けて事実を基に、 特察したことを、論理 る。	断・表現 「具体的な主題をや社会参画を視野り主題の解決に考しまるの解して考し、 」では、表現してい	国家及び社会の形い社会の実現を視題を主体的に解決	が成者として、よりよい野に、現代の諸課 としようとしている。

	教科名	公民	対象学年∙生徒	1学年 必修		
	科目名	公共		教科書		·発見力
	単位数	2		資料集		·学ぶ力 ·探究力
	単元名	平和主義と日本		ワークノート		·グローカルカ
		(自立した主体として よりよい社会の形成に参画する私たち)	数材	配布プリント	育成する 資質・能力	·思考力
			教材 題材	Chromebook	7474 1.577	·表現力 ·寛容力
ı	内容のまとまり					・コミュニケーショ
						ンカ
		知識・技能	思考・判	断·表現	主体的に学習に	こ取り組む態度
		憲法の下、利害調整や適正な手続きによって、権利や自由が保障された	自立した主体として 設定し、合意形成な			が成者として、よりよ と野に、現代の諸課
	単元の目標		に入れながら、そのけて事実を基に、他	D主題の解決に向	題を主体的に解決	
		3	察したことを、論理			
		・日本の安全保障の在り方について学	習する。			
		・日本が戦後行ってきた外交が果たし	た仏割と理籍につい	ング学習する		
ij	並元の学習内容	ロ本が表皮リッととだが文が来たし	た区別に外送につい	- CTE 7 00		
		知識•技能	思考・判	断·表現	主体的に学習(に取り組む態度
		憲法の下、利害調整や適正な手続き	自立した主体として	て具体的な主題を	国家及び社会の形	が成者として, よりよ
		憲法の下、利害調整や適正な手続き によって、権利や自由が保障された り、よりよい社会が築かれるものであ	自立した主体として 設定し、合意形成や に入れながら、その	で具体的な主題を や社会参画を視野 の主題の解決に向	国家及び社会の形	が成者として, よりよ 見野に, 現代の諸課
Ĭ,	1元の評価規準	憲法の下、利害調整や適正な手続きによって、権利や自由が保障された	自立した主体として 設定し、合意形成と	に具体的な主題を や社会参画を視野 の主題の解決に向 也者と協働して考	国家及び社会の形に社会の実現を視	が成者として, よりよ 見野に, 現代の諸課
Ņ	1元の評価規準	憲法の下、利害調整や適正な手続き によって、権利や自由が保障された り、よりよい社会が築かれるものであ	自立した主体として 設定し、合意形成や に入れながら、その けて事実を基に、他 察したことを、論理	に具体的な主題を や社会参画を視野 の主題の解決に向 也者と協働して考	国家及び社会の形に社会の実現を視	が成者として, よりよ 見野に, 現代の諸課
Щ	1元の評価規準	憲法の下、利害調整や適正な手続き によって、権利や自由が保障された り、よりよい社会が築かれるものであ	自立した主体として 設定し、合意形成や に入れながら、その けて事実を基に、他 察したことを、論理	に具体的な主題を や社会参画を視野 の主題の解決に向 也者と協働して考	国家及び社会の形に社会の実現を視	が成者として, よりよ 見野に, 現代の諸課
Ц	4元の評価規準 定期考査	憲法の下、利害調整や適正な手続き によって、権利や自由が保障された り、よりよい社会が築かれるものであ	自立した主体として 設定し、合意形成や に入れながら、その けて事実を基に、他 察したことを、論理	に具体的な主題を や社会参画を視野 ウ主題の解決に向 也者と協働して考 立てて表現してい	国家及び社会の形に社会の実現を視	が成者として, よりよ 見野に, 現代の諸課
М		憲法の下、利害調整や適正な手続き によって、権利や自由が保障された り、よりよい社会が築かれるものであ ることについて理解している。	自立した主体として 設定し、合意形成 に入れながら、その けて事実を基に、他 察したことを、論理 る。	て具体的な主題を や社会参画を視野 う主題の解決に向 也者と協働して考 立てて表現してい	国家及び社会の形い社会の実現を視りを主体的に解決	が成者として, よりよ 見野に, 現代の諸課
	定期考査	憲法の下、利害調整や適正な手続きによって、権利や自由が保障されたり、よりよい社会が築かれるものであることについて理解している。	自立した主体として 設定し、合意形成や に入れながら、その けて事実を基に、他 察したことを、論理 る。	て具体的な主題を や社会参画を視野)主題の解決に向 也者と協働して考 立てて表現してい	国家及び社会の形い社会の実現を視題を主体的に解決	が成者として, よりよ 野に, 現代の諸課 としようとしている。
	定期考査プリントの記述内容	憲法の下、利害調整や適正な手続き によって、権利や自由が保障された り、よりよい社会が築かれるものであ ることについて理解している。	自立した主体として 設定し、合意形成がに入れながら、その けて事実を基に、他 察したことを、論理 る。	に具体的な主題を や社会参画を視野 う主題の解決に向 也者と協働して考 立てて表現してい	国家及び社会の形い社会の実現を視題を主体的に解決	が成者として、よりよい野に、現代の諸課としようとしている。
	定期考査 ブリントの記述内容 グループノベアワーク	憲法の下、利害調整や適正な手続きによって、権利や自由が保障されたり、よりよい社会が築かれるものであることについて理解している。 〇 〇	自立した主体として 設定し、合意形成。 に入れながら、その けて事実を基に、作 察したことを、論理 る。	て具体的な主題を や社会参画を視野)主題の解決に向 也者と協働して考 立てて表現してい	国家及び社会の形い社会の実現を視題を主体的に解決	が成者として、よりよ は野に、現代の諸課 としようとしている。
単主な評価方法	定期考査 プリントの配述内容 グループノベアワーク 行動の観察	憲法の下、利害調整や適正な手続きによって、権利や自由が保障されたり、よりよい社会が築かれるものであることについて理解している。 〇 〇 〇	自立した主体として 設定し、合意形成や に入れながら、その けて事実を基に、他 察したことを、論理 る。	て具体的な主題を や社会参画を視野)主題の解決に向 也者と協働して考 立てて表現してい	国家及び社会の形い社会の実現を視題を主体的に解決	が成者として、よりよ は野に、現代の諸課 としようとしている。
	定期考査 プリントの配述内容 グループノベアワーク 行動の観察	憲法の下、利害調整や適正な手続きによって、権利や自由が保障されたり、よりよい社会が築かれるものであることについて理解している。 〇 〇 〇	自立した主体として 設定し、合意形成や に入れながら、その けて事実を基に、他 察したことを、論理 る。	て具体的な主題を や社会参画を視野)主題の解決に向 也者と協働して考 立てて表現してい	国家及び社会の形い社会の実現を視題を主体的に解決	が成者として、よりよ は野に、現代の諸課 としようとしている。
	定期考査 プリントの配述内容 グループノベアワーク 行動の観察	憲法の下、利害調整や適正な手続きによって、権利や自由が保障されたり、よりよい社会が築かれるものであることについて理解している。 〇 〇 〇	自立した主体として設定し、合意形成がに入れながら、そのけて事実を基に、作察したことを、論理る。	て具体的な主題を や社会参画を視野)主題の解決に向 也者と協働して考 立てて表現してい	国家及び社会の形い社会の実現を視題を主体的に解決	が成者として、よりよ は野に、現代の諸課 としようとしている。
	定期考査 プリントの配述内容 グループノベアワーク 行動の観察	憲法の下、利害調整や適正な手続きによって、権利や自由が保障されたり、よりよい社会が築かれるものであることについて理解している。 〇 〇 〇	自立した主体として 設定し、合意形成や に入れながら、その けて事実を基に、他 察したことを、論理 る。	て具体的な主題を や社会参画を視野)主題の解決に向 也者と協働して考 立てて表現してい	国家及び社会の形い社会の実現を視題を主体的に解決	が成者として、よりよ は野に、現代の諸課 としようとしている。
	定期考査 プリントの配述内容 グループノペアワーク 行動の観察 宿題提出	憲法の下、利害調整や適正な手続きによって、権利や自由が保障されたり、よりよい社会が築かれるものであることについて理解している。 〇 〇 〇	自立した主体として設定し、合意形成がに入れながら、そのけて事実を基に、作察したことを、論理る。	て具体的な主題を や社会参画を視野)主題の解決に向 也者と協働して考 立てて表現してい	国家及び社会の形い社会の実現を視題を主体的に解決	が成者として、よりよ は野に、現代の諸課 としようとしている。
	定期考査 プリントの配述内容 グループノペアワーク 行動の観察 宿題提出	憲法の下、利害調整や適正な手続きによって、権利や自由が保障されたり、よりよい社会が築かれるものであることについて理解している。 〇 〇 〇	自立した主体として設定し、合意形成がに入れながら、そのけて事実を基に、作察したことを、論理る。	て具体的な主題を や社会参画を視野)主題の解決に向 也者と協働して考 立てて表現してい	国家及び社会の形い社会の実現を視題を主体的に解決	が成者として、よりよ は野に、現代の諸課 としようとしている。

	教科名	公民	対象学年∙生徒	1学年 必修		
	科目名	公共		教科書		│ Ⅰ·発見力
	単位数	2		資料集		·学ぶ力 ·探究力
	単元名	私たちの生活と経済		ワークノート		3,1,202
		(自立した主体として よりよい社会の形成に参画する私たち)	数材	配布プリント	育成する 資質・能力	·思考力 ·判断力
			教材 題材	Chromebook	2424 11272	·表現力
ı	内容のまとまり					 ·コミュニケーショ
						ンカ
		知識·技能	思考-判	断-表現	主体的に学習に	こ取り組む態度
		政府により、資源配分や市場経済シ ステムが円滑に機能し国民の福祉の	自立した主体として 設定し、合意形成な			が成者として,よりよ 見野に,現代の諸課
	単元の目標	向上に寄与していることを理解する。	に入れながら、そのけて事実を基に、他		題を主体的に解決	する。
			察したことを、論理	立てて表現する。		
		ナルノナーブノナンドの欠さの甘葉かん	 +>↓↓ 4□ 7. 以細る	ついて世羽士で		
		・市場メカニズムなどの経済の基礎的	は江祖ので依念に	ノいて子首する。		
		市場の失敗やその対応について学習	目する。			
ij	1元の学習内容					
		・企業の役割と働きについて学習する	0			
			北について学羽する	1		
		・GDPやGNI、財政と租税のしくみと機	北について子目する) ₀		
		・GDPやGNI、射政と相祝のしくみと機 知識・技能		Do ■ 断・表現	主体的に学習に	こ取り組む態度
		知識・技能 政府により、資源配分や市場経済シ ステムが円滑に機能し国民の福祉の	思考・判 自立した主体として 設定し、合意形成・	断・表現 「具体的な主題を や社会参画を視野	国家及び社会の形	こ取り組む態度 ド成者として, よりよ !野に, 現代の諸課
	(一の証価担准	知識・技能 政府により、資源配分や市場経済シ ステムが円滑に機能し国民の福祉の	思考・判 自立した主体として 設定し、合意形成・ に入れながら、その けて事実を基に、他	斯・表現 二具体的な主題を や社会参画を視野)主題の解決に向 也者と協働して考	国家及び社会の形	が成者として, よりよ!野に, 現代の諸課
Ņ	1元の評価規準	知識・技能 政府により、資源配分や市場経済シ ステムが円滑に機能し国民の福祉の 向上に寄与していることを理解してい	思考・判 自立した主体として 設定し、合意形成や に入れながら、その	斯・表現 二具体的な主題を や社会参画を視野)主題の解決に向 也者と協働して考	国家及び社会の形 い社会の実現を視	が成者として, よりよ!野に, 現代の諸課
1	1元の評価規準	知識・技能 政府により、資源配分や市場経済シ ステムが円滑に機能し国民の福祉の 向上に寄与していることを理解してい	思考・判 自立した主体として 設定し、合意形成・ に入れながら、その けて事実を基に、他 察したことを、論理	斯・表現 二具体的な主題を や社会参画を視野)主題の解決に向 也者と協働して考	国家及び社会の形 い社会の実現を視	が成者として, よりよ!野に, 現代の諸課
Ц	1元の評価規準	知識・技能 政府により、資源配分や市場経済シ ステムが円滑に機能し国民の福祉の 向上に寄与していることを理解してい	思考・判 自立した主体として 設定し、合意形成・ に入れながら、その けて事実を基に、他 察したことを、論理	斯・表現 二具体的な主題を や社会参画を視野)主題の解決に向 也者と協働して考	国家及び社会の形 い社会の実現を視	が成者として, よりよ!野に, 現代の諸課
Щ	1元の評価規準 定期考査	知識・技能 政府により、資源配分や市場経済システムが円滑に機能し国民の福祉の向上に寄与していることを理解している。	思考・判 自立した主体として 設定し、合意形成・ に入れながら、その けて事実を基に、他 察したことを、論理	断・表現 ご具体的な主題を や社会参画を視野)主題の解決に向 也者と協働して考 立てて表現してい	国家及び社会の形 い社会の実現を視	が成者として, よりよ!野に, 現代の諸課
1		知識・技能 政府により、資源配分や市場経済システムが円滑に機能し国民の福祉の向上に寄与していることを理解している。	思オ・判 自立した主体として 設定し、合意形成がに入れながら、その けて事実を基に、代 察したことを、論理 る。	断・表現 ご具体的な主題を や社会参画を視野)主題の解決に向 也者と協働して考 立てて表現してい	国家及び社会の形い社会の実現を視題を主体的に解決	が成者として、よりよ野に、現代の諸課 としようとしている。
	定期考査	知識・技能 政府により、資源配分や市場経済システムが円滑に機能し国民の福祉の向上に寄与していることを理解している。	思オ・判 自立した主体として 設定し、合意形成がに入れながら、その けて事実を基に、代 察したことを、論理 る。	断・表現 ご具体的な主題を や社会参画を視野 の主題の解決に向 也者と協働して考 立てて表現してい	国家及び社会の形い社会の実現を視題を主体的に解決	が成者として、よりよ 野に、現代の諸課 としようとしている。
	定期考査ブリントの記述内容	知識・技能 政府により、資源配分や市場経済システムが円滑に機能し国民の福祉の向上に寄与していることを理解している。	思考・判 自立した主体として 設定し、合意形成・ に入れながら、その けて事実を基に、州 察したことを、論理 る。	断・表現 二具体的な主題を や社会参画を視野)主題の解決に向 也者と協働して考 立てて表現してい	国家及び社会の形い社会の実現を視題を主体的に解決	が成者として、よりよ野に、現代の諸課 としようとしている。
主な評価方法	定期考査 ブリントの配述内容 グループノベアワーク	知識・技能 政府により、資源配分や市場経済システムが円滑に機能し国民の福祉の向上に寄与していることを理解している。	思考・判 自立した主体として 設定し、合意形成・ に入れながら、その けて事実を基に、州 察したことを、論理 る。	断・表現 三具体的な主題を や社会参画を視野 の主題の解決に向 也者と協働して考 立てて表現してい	国家及び社会の形い社会の実現を視題を主体的に解決	が成者として、よりよい野に、現代の諸課 としようとしている。
	定期考査 ブリントの配述内容 グループノベアワーク 行動の観察	知識・技能 政府により、資源配分や市場経済システムが円滑に機能し国民の福祉の向上に寄与していることを理解している。	思考・判 自立した主体として 設定し、合意形成・ に入れながら、その けて事実を基に、州 察したことを、論理 る。	断・表現 二具体的な主題を や社会参画を視野)主題の解決に向 也者と協働して考 立てて表現してい	国家及び社会の形い社会の実現を視題を主体的に解決	が成者として、よりよい野に、現代の諸課 としようとしている。
	定期考査 ブリントの配述内容 グループノベアワーク 行動の観察	知識・技能 政府により、資源配分や市場経済システムが円滑に機能し国民の福祉の向上に寄与していることを理解している。	思考・判 自立した主体として 設定し、合意形成・ に入れながら、その けて事実を基に、州 察したことを、論理 る。	断・表現 二具体的な主題を や社会参画を視野)主題の解決に向 也者と協働して考 立てて表現してい	国家及び社会の形い社会の実現を視題を主体的に解決	が成者として、よりよい野に、現代の諸課 としようとしている。
	定期考査 プリントの配述内容 グループノペアワーク 行動の観察 宿題提出	知識・技能 政府により、資源配分や市場経済システムが円滑に機能し国民の福祉の向上に寄与していることを理解している。	思考・判 自立した主体として 設定し、合意形成が に入れながら、その けて事実を基に、 特察したことを、論理 る。	断・表現 「具体的な主題をや社会参画を視野の主題の解決で考した。」 ひまってで表現してい	国家及び社会の形い社会の実現を視題を主体的に解決	が成者として、よりよい野に、現代の諸課 としようとしている。
	定期考査 ブリントの配述内容 グループノベアワーク 行動の観察	知識・技能 政府により、資源配分や市場経済システムが円滑に機能し国民の福祉の向上に寄与していることを理解している。	思考・判 自立した主体として 設定し、合意形成が に入れながら、その けて事実を基に、 特察したことを、論理 る。	断・表現 二具体的な主題を や社会参画を視野)主題の解決に向 也者と協働して考 立てて表現してい	国家及び社会の形い社会の実現を視題を主体的に解決	が成者として、よりよい野に、現代の諸課 としようとしている。
	定期考査 プリントの配述内容 グループノベアワーク 行動の観察 宿題提出	知識・技能 政府により、資源配分や市場経済システムが円滑に機能し国民の福祉の向上に寄与していることを理解している。	思考・判 自立した主体として 設定し、合意形成が に入れながら、その けて事実を基に、 特察したことを、論理 る。	断・表現 「具体的な主題をや社会参画を視野の主題の解決で考した。」 ひまってで表現してい	国家及び社会の形い社会の実現を視題を主体的に解決	が成者として、よりよい野に、現代の諸課 としようとしている。
	定期考査 プリントの配述内容 グループノペアワーク 行動の観察 宿題提出	知識・技能 政府により、資源配分や市場経済システムが円滑に機能し国民の福祉の向上に寄与していることを理解している。	思考・判 自立した主体として 設定し、合意形成が に入れながら、その けて事実を基に、 特察したことを、論理 る。	断・表現 「具体的な主題をや社会参画を視野の主題の解決で考した。」 ひまってで表現してい	国家及び社会の形い社会の実現を視題を主体的に解決	が成者として、よりよい野に、現代の諸課 としようとしている。

	教科名	公民	対象学年·生徒	1学年 必修		
	科目名	公共		教科書		│ ·発見力
	単位数	2				·学ぶ力 ·探究力
	単元名	私たちの生活と国際社会		ワークノート		·グローカルカ
		(自立した主体として よりよい社会の形成に参画する私たち)	教材	配布プリント	育成する 資質・能力	·思考力 ·判断力
			教材 題材	Chromebook		·表現力
ı	内容のまとまり					・コミュニケーショ
						ンカ
		知識•技能	思考・判	断-表現	主体的に学習に	こ取り組む態度
		国際法や、国際機関の意義や発達、 役割について理解し、また、自由貿易		や社会参画を視野	い社会の実現を視	が成者として, よりよ !野に, 現代の諸課
	単元の目標	と保護貿易の違い、経済格差につい ても理解する。	に入れながら、その けて事実を基に、他	也者と協働して考	題を主体的に解決	ける。
			察したことを、論理	立てて表現する。		
		・国際社会における国家主権の意味、	国際関係を規律する	る国際法の意義		
		及びその発達について学習する。				
		・国際連合と国際機関の意義・役割に	ついて理解する。			
Ц	i元の学習内容					
		第二次世界大戦後の核軍縮の取り系	且みや経済のグロー	-バル化、経済格差	について学習する。	
		・SDGsなど、日本が国際社会で果た [・]	すべき役割について	(学習する。		
		・SDGsなど、日本が国際社会で果た				
		知識・技能	思考•判	断·表現		こ取り組む態度
		知識・技能 国際法や、国際機関の意義や発達、 役割について理解し、また、自由貿易	思考・判 自立した主体として 設定し、合意形成・	断・表現 【具体的な主題を や社会参画を視野	国家及び社会の形い社会の実現を視	が成者として, よりより野に, 現代の諸課
<u>I</u>	1元の評価規準	知識・技能 国際法や、国際機関の意義や発達、 役割について理解し、また、自由貿易	周者・判 自立した主体として 設定し、合意形成・ に入れながら、その けて事実を基に、他	斯・表現 二具体的な主題を や社会参画を視野 う主題の解決に向 也者と協働して考	国家及び社会の形	が成者として, よりより野に, 現代の諸課
Щ	1元の評価規準	知識・技能 国際法や、国際機関の意義や発達、 役割について理解し、また、自由貿易 と保護貿易の違い、経済格差につい	思考・判 自立した主体として 設定し、合意形成・ に入れながら、その	斯・表現 二具体的な主題を や社会参画を視野 う主題の解決に向 也者と協働して考	国家及び社会の形い社会の実現を視	が成者として, よりより野に, 現代の諸課
Ņ	1元の評価規準	知識・技能 国際法や、国際機関の意義や発達、 役割について理解し、また、自由貿易 と保護貿易の違い、経済格差につい	思考・判 自立した主体として 設定し、合意形成や に入れながら、その けて事実を基に、析察したことを、論理	斯・表現 二具体的な主題を や社会参画を視野 う主題の解決に向 也者と協働して考	国家及び社会の形い社会の実現を視	が成者として, よりより 見野に, 現代の諸課
ji		知識・技能 国際法や、国際機関の意義や発達、役割について理解し、また、自由貿易と保護貿易の違い、経済格差についても理解している。	思考・判 自立した主体として 設定し、合意形成・ に入れながら、その けて事実を基に、代 察したことを、論理 る。	断・表現 三具体的な主題を や社会参画を視野)主題の解決に向 也者と協働して考 立てて表現してい	国家及び社会の形い社会の実現を視	が成者として, よりより 見野に, 現代の諸課
Щ	定期考査	知識・技能 国際法や、国際機関の意義や発達、役割について理解し、また、自由貿易と保護貿易の違い、経済格差についても理解している。	思考・判 自立した主体として 設定し、合意形成・ に入れながら、その けて事実を基に、析 察したことを、論理 る。	断・表現 ご具体的な主題を や社会参画を視野)主題の解決に向 也者と協働して考 立てて表現してい	国家及び社会の形い社会の実現を視題を主体的に解決	が成者として, よりよ野に, 現代の諸課:しようとしている。
	定期考査プリントの記述内容	知識・技能 国際法や、国際機関の意義や発達、役割について理解し、また、自由貿易と保護貿易の違い、経済格差についても理解している。	思考・判 自立した主体として 設定し、合意形成・ に入れながら、その けて事実を基に、什 察したことを、論理 る。	断・表現 「具体的な主題を や社会参画を視野)主題の解決に向 也者と協働して考 立てて表現してい	国家及び社会の形い社会の実現を視題を主体的に解決	が成者として、よりよ野に、現代の諸課 としようとしている。
	定期考査 ブリントの配述内容 グループノベアワーク	知識・技能 国際法や、国際機関の意義や発達、役割について理解し、また、自由貿易と保護貿易の違い、経済格差についても理解している。	思考・判 自立した主体として 設定し、合意形成・ に入れながら、その けて事実を基に、什 察したことを、論理 る。	断・表現 ご具体的な主題を や社会参画を視野)主題の解決に向 也者と協働して考 立てて表現してい	国家及び社会の形い社会の実現を視題を主体的に解決	が成者として、よりよい 野に、現代の諸課 としようとしている。
	定期考査プリントの記述内容	知識・技能 国際法や、国際機関の意義や発達、役割について理解し、また、自由貿易と保護貿易の違い、経済格差についても理解している。	思考・判 自立した主体として 設定し、合意形成・ に入れながら、その けて事実を基に、州 察したことを、論理 る。	断・表現 二具体的な主題を や社会参画を視野)主題の解決に向 也者と協働して考 立てて表現してい	国家及び社会の形い社会の実現を視題を主体的に解決	が成者として、よりよ野に、現代の諸課 としようとしている。
主な評価方法	定期考査 ブリントの配述内容 グループンペアワーク 行動の観察	知識・技能 国際法や、国際機関の意義や発達、役割について理解し、また、自由貿易と保護貿易の違い、経済格差についても理解している。	思考・判 自立した主体として 設定し、合意形成・ に入れながら、その けて事実を基に、什 察したことを、論理 る。	断・表現 二具体的な主題を や社会参画を視野)主題の解決に向 也者と協働して考 立てて表現してい	国家及び社会の形い社会の実現を視題を主体的に解決	が成者として、よりよい 野に、現代の諸課 としようとしている。
	定期考査 ブリントの配述内容 グループンペアワーク 行動の観察	知識・技能 国際法や、国際機関の意義や発達、役割について理解し、また、自由貿易と保護貿易の違い、経済格差についても理解している。	思考・判 自立した主体として 設定し、合意形成・ に入れながら、その けて事実を基に、州 察したことを、論理 る。	断・表現 二具体的な主題を や社会参画を視野)主題の解決に向 也者と協働して考 立てて表現してい	国家及び社会の形い社会の実現を視題を主体的に解決	が成者として、よりよい 野に、現代の諸課 としようとしている。
	定期考査 ブリントの配述内容 グループンペアワーク 行動の観察	知識・技能 国際法や、国際機関の意義や発達、役割について理解し、また、自由貿易と保護貿易の違い、経済格差についても理解している。	思考・判 自立した主体として 設定し、合意形成・ に入れながら、その けて事実を基に、州 察したことを、論理 る。	断・表現 二具体的な主題を や社会参画を視野)主題の解決に向 也者と協働して考 立てて表現してい	国家及び社会の形い社会の実現を視題を主体的に解決	が成者として、よりよい 野に、現代の諸課 としようとしている。
	定期考査 ブリントの配述内容 グループンペアワーク 行動の観察	知識・技能 国際法や、国際機関の意義や発達、役割について理解し、また、自由貿易と保護貿易の違い、経済格差についても理解している。	思考・判 自立した主体として 設定し、合意形成・ に入れながら、その けて事実を基に、 相察したことを、論理 る。	断・表現 二具体的な主題を や社会参画を視野)主題の解決に向 也者と協働して考 立てて表現してい	国家及び社会の形い社会の実現を視題を主体的に解決	が成者として、よりよい 野に、現代の諸課 としようとしている。
	定期考査 プリントの配述内容 グループノペアワーク 行動の観察 宿題提出	知識・技能 国際法や、国際機関の意義や発達、役割について理解し、また、自由貿易と保護貿易の違い、経済格差についても理解している。	思考・判 自立した主体として 設定し、合意形成・ に入れながら、その けて事実を基に、 相察したことを、論理 る。	断・表現 「具体的な主題をや社会参画を視野の主題の解決で考した。」 ひまってで表現してい	国家及び社会の形い社会の実現を視題を主体的に解決	が成者として、よりよい 野に、現代の諸課 としようとしている。
	定期考査 プリントの配述内容 グループノペアワーク 行動の観察 宿題提出	知識・技能 国際法や、国際機関の意義や発達、役割について理解し、また、自由貿易と保護貿易の違い、経済格差についても理解している。	思考・判 自立した主体として 設定し、合意形成・ に入れながら、その けて事実を基に、 相察したことを、論理 る。	断・表現 「具体的な主題をや社会参画を視野の主題の解決で考した。」 ひまってで表現してい	国家及び社会の形い社会の実現を視題を主体的に解決	が成者として、よりよい 野に、現代の諸課 としようとしている。

	教科名	公民	対象学年∙生徒	1学年 必修		
科目名		公共		教科書		│ I·発見力
単位数		2		資料集		- ジング - 学ぶ力 - 探究力
単元名		持続可能な社会を創る		ワークノート		· 行動量 · グローカルカ
		(持続可能な社会づくりの主体となる私たち)	数材	配布プリント	育成する 資質・能力	·思考力 ·判断力
			教材 題材	Chromebook	AA 1673	·表現力 ·寛容力
ı	内容のまとまり					・コミュニケーショ
						ンカ
		知識・技能	思考・判	断-表現	主体的に学習に	こ取り組む態度
単元の目標		「地域の創造」「よりよい国家・社会の 構築」「平和で安定した国際社会の形				が成者として、よりよ
		成」のいずれかの事例について、共に生きる社会を築くための課題につ	成」のいずれかの事例を通し、共に生			
		いて理解する。	その課題解決に向けて事実を基に考 察し、論理立てて自分の考えを説明			
		し、表現する。。				
単元の学習内容						
		する。				
		知識•技能	思考・判	断·表現	主体的に学習に	こ取り組む態度
		「地域の創造」「よりよい国家・社会の	「地域の創造」「より	りよい国家・社会の	国家及び社会の形	が成者として, よりよ
***		「地域の創造」「よりよい国家・社会の 構築」「平和で安定した国際社会の形	「地域の創造」「より 構築」「平和で安定 成」のいずれかの	リよい国家・社会の とした国際社会の形 事例を通し、共に生	国家及び社会の形	が成者として, よりよ といて, 現代の諸課
. II	1元の評価規準	「地域の創造」「よりよい国家・社会の 構築」「平和で安定した国際社会の形成」のいずれかの事例について、共	「地域の創造」「より構築」「平和で安定成」のいずれかの過きる社会を築くためその課題解決に向	リよい国家・社会の にた国際社会の形 事例を通し、共に生 の課題について、 けて事実を基に考	 国家及び社会の形 い社会の実現を視	が成者として, よりよ といて, 現代の諸課
À	1元の評価規準	「地域の創造」「よりよい国家・社会の構築」「平和で安定した国際社会の形成」のいずれかの事例について、共に生きる社会を築くための課題について理解している。	「地域の創造」「より 構築」「平和で安定 成」のいずれかの きる社会を築くため	リよい国家・社会の にた国際社会の形 事例を通し、共に生 の課題について、 けて事実を基に考	 国家及び社会の形 い社会の実現を視	が成者として, よりよ といて, 現代の諸課
ij	1元の評価規準	「地域の創造」「よりよい国家・社会の構築」「平和で安定した国際社会の形成」のいずれかの事例について、共に生きる社会を築くための課題について理解している。	「地域の創造」「より 構築」「平和でする 成」のいずれかの きる社会を築くため その課題解決に向 察し、論理立てて自	リよい国家・社会の にた国際社会の形 事例を通し、共に生 の課題について、 けて事実を基に考	 国家及び社会の形 い社会の実現を視	が成者として, よりよ といて, 現代の諸課
Щ	1元の評価規準	「地域の創造」「よりよい国家・社会の構築」「平和で安定した国際社会の形成」のいずれかの事例について、共に生きる社会を築くための課題について理解している。	「地域の創造」「より 構築」「平和でする 成」のいずれかの きる社会を築くため その課題解決に向 察し、論理立てて自	リよい国家・社会の さした国際社会の形 事例を通し、共に生 の課題について、 けて事実を基に考 自分の考えを説明	 国家及び社会の形 い社会の実現を視	が成者として, よりよ といて, 現代の諸課
Ŋ		「地域の創造」「よりよい国家・社会の構築」「平和で安定した国際社会の形成」のいずれかの事例について、共に生きる社会を築くための課題について理解している。	「地域の創造」「より構築」「平和で安成」のいずれかの引きる社会を築くためその課題解決に向察し、論理立てて良し、表現している。	リよい国家・社会の さした国際社会の形 事例を通し、共に生 の課題について、 けて事実を基に考 自分の考えを説明	国家及び社会の形い社会の実現を視題を主体的に解決	が成者として, よりよ といて, 現代の諸課
	定期考查	「地域の創造」「よりよい国家・社会の 構築」「平和で安定した国際社会の形成」のいずれかの事例について、共 に生きる社会を築くための課題について理解している。	「地域の創造」「より構築」「平和で安成」のいずれかの引きる社会を築くためその課題解決に向察し、論理立てて自し、表現している。	リよい国家・社会の だした国際社会の形 事例を通し、共に生 の課題について、 けて事実を基に考 自分の考えを説明	国家及び社会の形い社会の実現を視題を主体的に解決	が者として, よりよ 野に, 現代の諸課 としようとしている。
	定期考査プリントの記述内容	「地域の創造」「よりよい国家・社会の 構築」「平和で安定した国際社会の形成」のいずれかの事例について、共 に生きる社会を築くための課題について理解している。	「地域の創造」「より構築」「平和で安成」のいずれかの引きる社会を築くためその課題解決に向察し、論理立てて自し、表現している。	リよい国家・社会の だした国際社会の形 事例を通し、共に生 の課題について、 けて事実を基に考 自分の考えを説明	国家及び社会の形い社会の実現を視題を主体的に解決	が成者として、よりよい 野に、現代の諸課 としようとしている。
	定期考査 プリントの配述内容 グループノベアワーク	「地域の創造」「よりよい国家・社会の 構築」「平和で安定した国際社会の形成」のいずれかの事例について、共に生きる社会を築くための課題について理解している。	「地域の創造」「より構築」「平和で安成」のいずれかの引きる社会を築くためその課題解決に向察し、論理立てて良し、表現している。	リよい国家・社会のだけた国際社会の形態を表現である。 事例を通し、共に生めの課題について、いけて事実を基に考 自分の考えを説明	国家及び社会の形い社会の実現を視題を主体的に解決	が成者として、よりよい 野に、現代の諸課 しようとしている。
主な評価方法	定期考査 ブリントの配述内容 グループノベアワーク 行動の観察	「地域の創造」「よりよい国家・社会の 構築」「平和で安定した国際社会の形成」のいずれかの事例について、共 に生きる社会を築くための課題について理解している。	「地域の創造」「より構築」「平和で安成」のいずれかの引きる社会を築くためその課題解決に向察し、論理立てて良し、表現している。	リよい国家・社会の だした国際社会の形 事例を通し、共に生 の課題について、 けて事実を基に考 自分の考えを説明	国家及び社会の形い社会の実現を視題を主体的に解決	が成者として、よりよい 野に、現代の諸課 しようとしている。
	定期考査 ブリントの配述内容 グループノベアワーク 行動の観察	「地域の創造」「よりよい国家・社会の 構築」「平和で安定した国際社会の形成」のいずれかの事例について、共 に生きる社会を築くための課題について理解している。	「地域の創造」「より構築」「平和で安成」のいずれかの引きる社会を築くためその課題解決に向察し、論理立てて良し、表現している。	リよい国家・社会の だした国際社会の形 事例を通し、共に生 の課題について、 けて事実を基に考 自分の考えを説明	国家及び社会の形い社会の実現を視題を主体的に解決	が成者として、よりよい 野に、現代の諸課 しようとしている。
	定期考査 プリントの記述内容 グループノペアワーク 行動の観察 宿題提出	「地域の創造」「よりよい国家・社会の 構築」「平和で安定した国際社会の形成」のいずれかの事例について、共 に生きる社会を築くための課題について理解している。	「地域の創造」「より構築」「平和ですれかの引きる社会を築くためるのいずれかの引きる社会を築くたらした。 表現している。	リよい国家・社会の だした国際社会の形 事例を通し、共に生 の課題について、 けて事実を基に考 自分の考えを説明	国家及び社会の形い社会の実現を視題を主体的に解決	が成者として、よりよい 野に、現代の諸課 しようとしている。
	定期考査 ブリントの配述内容 グループノベアワーク 行動の観察	「地域の創造」「よりよい国家・社会の 構築」「平和で安定した国際社会の形成」のいずれかの事例について、共 に生きる社会を築くための課題について理解している。	「地域の創造」「より構築」「平和ですれかの引きる社会を築くためるのいずれかの引きる社会を築くたらした。 表現している。	リよい国家・社会の だした国際社会の形 事例を通し、共に生 の課題について、 けて事実を基に考 自分の考えを説明	国家及び社会の形い社会の実現を視題を主体的に解決	が成者として、よりよい 野に、現代の諸課 しようとしている。
	定期考査 プリントの記述内容 グループノペアワーク 行動の観察 宿題提出	「地域の創造」「よりよい国家・社会の 構築」「平和で安定した国際社会の形成」のいずれかの事例について、共 に生きる社会を築くための課題について理解している。	「地域の創造」「より構築」「平和ですれかの引きる社会を築くためるの訳論理立てて見し、表現している。	リよい国家・社会の だした国際社会の形 事例を通し、共に生 の課題について、 けて事実を基に考 自分の考えを説明	国家及び社会の形い社会の実現を視題を主体的に解決	が成者として、よりよい 野に、現代の諸課 しようとしている。
	定期考査 プリントの記述内容 グループノペアワーク 行動の観察 宿題提出	「地域の創造」「よりよい国家・社会の 構築」「平和で安定した国際社会の形成」のいずれかの事例について、共 に生きる社会を築くための課題について理解している。	「地域の創造」「より構築」「平和ですれかの引きる社会を築くためるの訳論理立てて見し、表現している。	リよい国家・社会の だした国際社会の形 事例を通し、共に生 の課題について、 けて事実を基に考 自分の考えを説明	国家及び社会の形い社会の実現を視題を主体的に解決	が成者として、よりよい 野に、現代の諸課 しようとしている。